

稲作だより

第3号

令和5年4月27日発行
山形おいしさ極める！
米づくり日本一プロジェクト
西村山農業技術普及課
TEL：0237-86-8287

健苗づくりと適期移植で初期生育の確保を！

気温の変化が激しい予報です。苗の温度管理に注意！

【健苗づくり】

- ☑ **低めの温度管理で、ずんぐりした丈夫な苗に！**

【注意点】 高めの温度管理は徒長苗、老化苗のもと。ハウス内温度は25℃を超えないように管理しましょう。

- ☑ **かん水は朝1回たっぷり。**

【注意点】 夕方のかん水は床土の温度が下がり、根張り不良のもと。

- ☑ **追肥を行い栄養状態が良い苗に！**

【稚苗への追肥】 1.8葉期に1回 窒素成分で1g/箱施肥

【中苗への追肥】 2葉期と3葉期の2回 窒素成分で1g/箱施肥

※育苗土に緩効性肥料（育苗一発肥料）を使用した場合は、追肥は不要です。

- ☑ **プール育苗の場合、1.5葉期から入水（床土の高さまで）**

【注意点】 2葉期以降は、常時湛水とします。ハウス内温度を慣行より低めに管理し徒長を防ぎます。

苗の病害には要注意！ - あなたの苗は大丈夫ですか？ -

異変に気付いたら、普及課、JA等に早めに相談！特に以下の症状に注意！！

| 病原菌 | 主な症状 | 発生条件 | 発生抑制のポイント |
|----------------|---------------------------|------------------|---------------------------------|
| フザリウム | 白色～淡紅色のカビが発生 | 緑化期の低温、湿度の変動が大きい | 低温をさけ、適切な温度を保つ 過湿にしない |
| ピシウム | カビは見えない。出芽後の芽、根の枯死やムレ苗が発生 | | |
| リゾプス | 種子、芽の周辺に白いカビ、根の伸長停止、葉の黄化 | 出芽時の高温多湿 | 33℃以上の高温、多湿にしない |
| 苗立枯細菌 もみ枯細菌 | 第2葉の葉身基部が黄白化、枯死、坪枯れ | 高温、多湿 | 高温、多湿にしない 発生した場合は苗を処分 |

西村山管内の稲作情報をLINEに掲載しています。
右のQRコードからグループ登録をお願いします！



☑ **過剰基肥は、品質、食味低下のもと。品種にあわせた適正な施肥が重要！**

表 品種ごとの基肥量の目安

| 品種名 | はえぬき | つや姫 | 雪若丸 | コシヒカリ | ひとめぼれ | あきたこまち |
|-------------------|------|-----|-----|-------|-------|--------|
| 窒素成分量 (kg/10a) | 5～6 | 2～4 | 4～6 | 3～4 | 4～5 | 5～6 |

【最高の「つや姫」「雪若丸」を生産するために】

「つや姫」：食味・品質を優先。玄米タンパクが高いと感じた方は若干減肥を！

「雪若丸」：標準は基肥窒素 4～5 kg ですが、地力の低い田んぼでは 6 kg とします。

☑ **圃場内の高低差をなるべく小さく！**

圃場が均平であれば、水管理が楽になり生育も均一に近づきます。

☑ **本田作業は余裕を持った計画を！**

4月下旬～5月中旬は天候が変化しやすいため、余裕のある計画で作業しましょう。

【適期移植でスタートダッシュ】

☑ **田植えの適期は 5 月 15 日～20 日頃から始め、適期内に終了しましょう。**

田植えは「つや姫」「雪若丸」から始め、適期内に終了しましょう。また、低温や強風の日は避けて、天気の良い日を選んで行いましょう。

☑ **栽植密度は 70 株/坪、株当たり 4～5 本を目安に！**

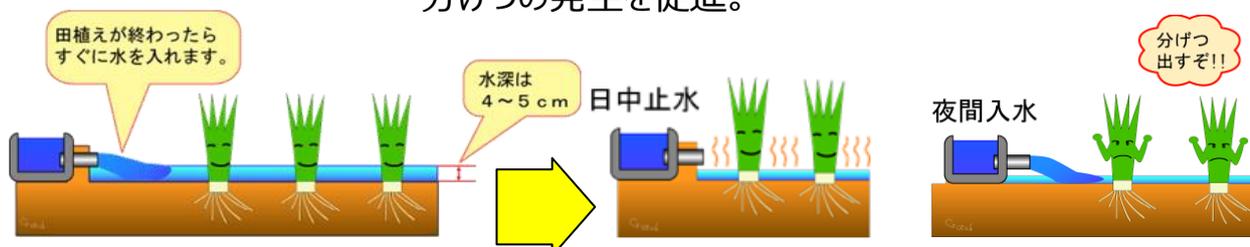
栽植密度は 70 株/坪、植付深は 3 cm 程度（深植えは分けつ発生を抑制します）

※「雪若丸」は早めの茎数確保が重要！疎植は茎数確保が困難なので要注意！

☑ **田植え後の水管理を徹底しましょう。**

【田植え直後の水管理】 4～5 cm 程度の水深で活着を促進。

【活着後の水管理】 2～3 cm の浅水管理とし、日中止水・夜間かんがいで、分けつの発生を促進。



STOP! 農作業事故 トラクターの転落・転倒に特に注意！

春季農作業事故防止運動強化期間（4/10～6/10）

農薬はラベルを読んで適正に使用しましょう！

⇒ 次号「田植え」「水管理」編は5月10日発行予定です。